

あしがきのあしがき ~著者から人事担当者へのメッセージ

『よくわかる外国人雇用マニュアル 新設の育成就労制度の概要』



2025年1月刊
発行：ベストブック
販売：1,980円

主な内容

- 外国人労働者の最新動向
- 外国人労働者を雇う準備（言葉の壁などを取り払う）
- 外国人労働者に関する新制度の現状概要
- 外国人労働者を雇うための受け入れ体制・手続きなど
- 外国人労働者受け入れのメリット
- 企業や登録支援機関、外国人労働者などの声

日本では少子高齢化が進むなか、労働力人口の減少が深刻な課題となり、多くの企業が外国人労働者の雇用を検討しています。しかし、初めて外国人を受け入れる経営者や人事担当者にとっては、言葉の壁や文化的なギャップ、そして煩雑な手続きに対する不安がつきものです。また、すでに外国人労働者を雇用している企業でも、新制度への対応方法に戸惑っているケースが少なくありません。

本書は、こうした疑問や課題を解決し、外国人労働者の雇用を成功に導くための実践的なガイドとして構成されています。

人材不足の解消に向けて

まず、外国人労働者を受け入れる際の準備や具体的な手続きについて、初心者にもわかりやすいステップで解説しています。契約書

の作成や労働条件の確認といった雇用前の準備から、入社後の受け入れ体制の整備やトラブル対応の具体策まで、手順を丁寧に示しています。

また、外国人労働者を雇用した企業の成功事例や失敗事例も豊富に収録し、現場での課題解決に役立つリアルな知見を提供します。成功事例では、どのような工夫で外国人が職場に定着し、企業の成長につながったのかを具体的に紹介し、失敗事例では「どのようにして課題を解決したのか」を学ぶことができます。

さらに、2024年6月に成立した「改正出入国管理法」で導入される新しい育成就労制度にも焦点を当てています。この制度が企業に与える影響や具体的な対応策を解説するとともに、外国人労働者受け入れをめぐる日本の労働市場の将来像についても詳しく分析し



山田真由子社会保険労務士事務所
代表 山田 真由子

ています

制度の改正に伴う最新の情報を取り入れることで、企業がどのように対応すれば競争力を維持しながら人材不足を解消できるのかを明確に示しています。

自信を持って取り組める

本書では、特にリソースの限られた中小企業に焦点を当て、少ない資源でも実行可能な受け入れ方法を提案しています。また、実際に外国人を雇用している企業の担当者や外国人労働者自身の声を多数収録し、現場での生の体験を通じて共感を得られる内容になっています。さらに、図解を活用し、わかりやすく説明することで、読者が「この本があれば自信を持って取り組める」と感じられる構成としました。

外国人労働者の雇用を成功に導きたいと考えるすべての経営者や人事担当者にとって、本書は心強い味方となるでしょう。ぜひこの1冊を手に取り、新しい時代の人材戦略を実践してください。本書が皆様の業務を支え、外国人労働者との新たな可能性を広げる一助となれば幸いです。